

経済産業省平成20年度エネルギー使用合理化
設備導入促進対策調査等委託費

地域省エネ型リユース促進事業
地域省エネ型リユース検討事業
報告書

平成21年3月

ガラスびんリサイクル促進協議会

目 次

I. 事業の概要	1
1. 事業目的	1
2. 事業の内容	1
(1) リターナブルびんポータルサイト構築実行委員会の設置	
(2) リターナブルびん入り商品を製造している企業情報及び商品情報の収集	
(3) リターナブルびん関係業界の取組み状況の調査	
(4) リターナブルびんの流通量及びLCAデータの収集	
(5) リターナブルびん導入促進に向けた取組みの情報収集	
(6) リターナブルびん普及のための情報提供の実施	
(7) 地域省エネ型リユース実証事業の評価及び普及広報	
3. 実施スケジュール	4
4. 実施体制	5
II. リターナブルびんナビ（ポータルサイト）について	6
1. リターナブルびんナビ申込み手順について	6
2. リターナブルびんナビ（ポータルサイト）の構成	10
(1) リターナブルびん検索サイト「商品検索ナビ」	11
(2) リターナブルびん情報	13
①リターナブルびんモデル事業	
②リターナブルびんの環境データ	
③リターナブルびん市場解説	
④利用促進に向けたさまざまな取組み	
⑤リンク集	
(3) リターナブルびんポータルサイト活用の手引き	18
3. 今後の対応	19

I. 事業の概要

1. 事業目的

- (1) 事業者のリターナブルびんに関する活動の「見える化」を図るべく、リターナブルびんに関するさまざまな情報をひとつに集約した「リターナブルびんポータルサイト」を構築する。
- (2) 省エネルギー及び3Rの観点から総合的に環境負荷の低減を実現することが可能なリターナブル容器について、その導入促進を図るため、国においてリターナブル容器に関する実証事業が行われている。その成果を取りまとめた上で、普及広報を実施し、リターナブル容器導入促進を図る。
- (3) リターナブルびんについては、現在、清酒、焼酎、ビール等の酒類のほか、調味料や清涼飲料、牛乳など広範に亘る飲料の容器として利用されているが、その流通量について統一的な基礎データが整備されていないのが現状である。このため、本事業では、各関連業界の協力の下、リターナブルびんの利用量に関する情報を定期的に収集・整備するための施策について検討し、リターナブルびんの普及状況を正確に把握する。
- (4) リターナブルびんを扱っている日本全国の事業者及びその商品情報等について普及広報を行い、消費者団体やNPO等を通じて広くリターナブルびん入り商品の購入を消費者に訴えることにより、こうした商品の購買行動を喚起し、中身メーカーに対して積極的にリターナブルびん入り商品の提供を促すこととする。

2. 事業の内容

- (1) リターナブルびんポータルサイト構築実行委員会の設置
リターナブルびんポータルサイトの企画内容の検討及び会員企業に対する普及啓発活動の役割分担及び効果的なサイト掲載情報のコンテンツの作成を図るために「ポータルサイト構築実行委員会」を設置、開催した。

(構成メンバー)
日本ガラスびん協会、日本酒造組合中央会、ビール酒造組合、(社) 全国清涼飲料工業会、(社) 日本乳業協会、日本蒸留酒組合、日本醤油協会、びん再使用ネットワーク、全国びん商連合会、持続可能な社会をつくる元気ネット
(事務局) ガラスびんリサイクル促進協議会
(アドバイザー) (株)エム・デー
- (2) リターナブルびん入り商品を製造している企業情報及び商品情報の収集
全国においてリターナブルびん入り商品を製造している中身メーカー4,000社程度を対象として、中身メーカーの団体を通じて登録参加を呼びかけ、本年度は 159 社について企業情報と商品情報を収集した。

(3) リターナブルびん関係業界の取組み状況の調査

リターナブルびんを取扱っている業界（ビール・清酒・焼酎・牛乳・生協等）について、各業界におけるリターナブルびん入り商品の販売量の推移、主な販売市場、使用済みびんの回収の仕組み、リターナブルびん入り商品の減少の理由、リターナブルびん入り商品の拡大に向けた新たな取組み等リターナブルびんの市場における状況について調査を行った。

(4) リターナブルびんの流通量及びLCAデータの収集

①リターナブルびんの流通量の把握

リターナブルびんを取扱っている関連業界の協力を得て、中身メーカー等におけるリターナブルびんの流通量について調査を行うとともに、それをリターナブルびんの普及状況として取りまとめ、今後定期的に情報を収集・整理するための方策について検討を行った。

【依頼先ガラスびん利用事業者団体】

* 日本酒造組合中央会

* ビール酒造組合

* 日本洋酒酒造組合

* 日本ワイナリー協会

* 日本蒸留酒酒造組合

* 社団法人全国清涼飲料工業会

* 社団法人日本乳業協会

②リターナブルびんの環境影響評価

(イ) 「LCA手法による容期間比較報告書<改訂版>」 2001年8月 容期間比較研究

(ロ) 「容器包装ライフサイクル・アセスメントに係る調査事業報告書」 2005年3月

(財) 政策科学研究所

以上の2報告書の一部を抜粋し、リターナブルびんの環境影響評価の解説を行った。

(5) リターナブルびん導入促進に向けた取組みの情報収集

①全国各地で実施されているリターナブルびん導入促進に向けた様々な取組み事例としてびん再使用ネットワーク及びRびんプロジェクトの2事例について情報収集を行った。

②経済産業省、環境省、農林水産省等において、平成17年度から19年度の3ヵ年に行われたリターナブルびんに関するモデル事業・調査研究の事例について、その成果、省エネルギー効果、及び今後の課題等について、とりまとめを行った。

(6) リターナブルびん普及のための情報提供の実施

上記(2)～(5)の収集、検討を行った結果について、分かりやすく取りまとめた上で、インターネット公開用のコンテンツを制作し、専用のサイトにて公開し、外部に向けて広く情報提供を行った。

(7) 地域省エネ型リユース実証事業の評価及び普及広報

経済産業省における平成20年度エネルギー使用合理化システム開発調査等委託費(地域省エネ型リユース実証事業)において採択された事業3件に関し、当該実証事業の成果について、省エネルギー効果及び今後の課題等について、評価・取りまとめを行った。

また、その成果報告会を3月24日に経済産業省会議室において開催し、その成果の普及広報を行った(当協議会が行った本リユース検討事業を含む)。

<報告内容>

・株式会社エフケイ

「埼玉県内のドラッグストアチェーンを拠点とするリターナブルびん入りジュースの販売及び回収をアピールする売り場作り・回収促進を促す施策の展開」

・京都硝子壺問屋協同組合(木野環境)

「清酒用300mlRびん利用の茶飲料の開発・販売・回収、一般消費者へのアンケート調査の実施。焼酎用900mlRびんを主要な消費地である南九州へ返送し、利用先を確保するルートの構築」

・愛宕商事株式会社

「中規模の継続的イベントへのリユースカップの普及を目的に、新潟のプロ野球地域リーグをモデルとし、導入可能性の調査・環境負荷軽減度の調査を実施」

・ガラスびんリサイクル促進協議会

「リターナブルびんに関するさまざまな情報をひとつに集約した「リターナブルびんポータルサイト」の構築」

3. 実施スケジュール

	1 2月	1月	2月	3月
実行委員会での 企画内容の検討	→ →			→ 総括
企業・商品の情報 収集	→			
エントリー事業者 の募集	→			
コンテンツの作成 作業			→	
コンテンツのアップ と対外発表			→	
利用促進策の展開			→	→
報告書制作				→
報告会開催				→

4. 実施体制

ガラスびんリサイクル
促進協議会（事務局）

- * 実行委員会の事務局
- * エントリー事業者との折衝
- * システム全体の運営

委託先
株式会社MD

- * エントリーフォームの作成
- * HPへの登録作業

実行委員会

日本ガラスびん協会・びん再使用ネットワーク・元気ネット・全国びん商連合会・中身団体（日本酒中央会、ビール酒造組合、日本乳業協会、全国清涼飲料工業会、日本蒸留酒組合、日本醤油協会ほか）

- * コンテンツの検討
- * エントリー企業への勧誘活動
- * 消費者団体等への利用促進策の展開

II. リターナブルびんナビ（ポータルサイト）について

1. リターナブルびんナビ申込み手順について

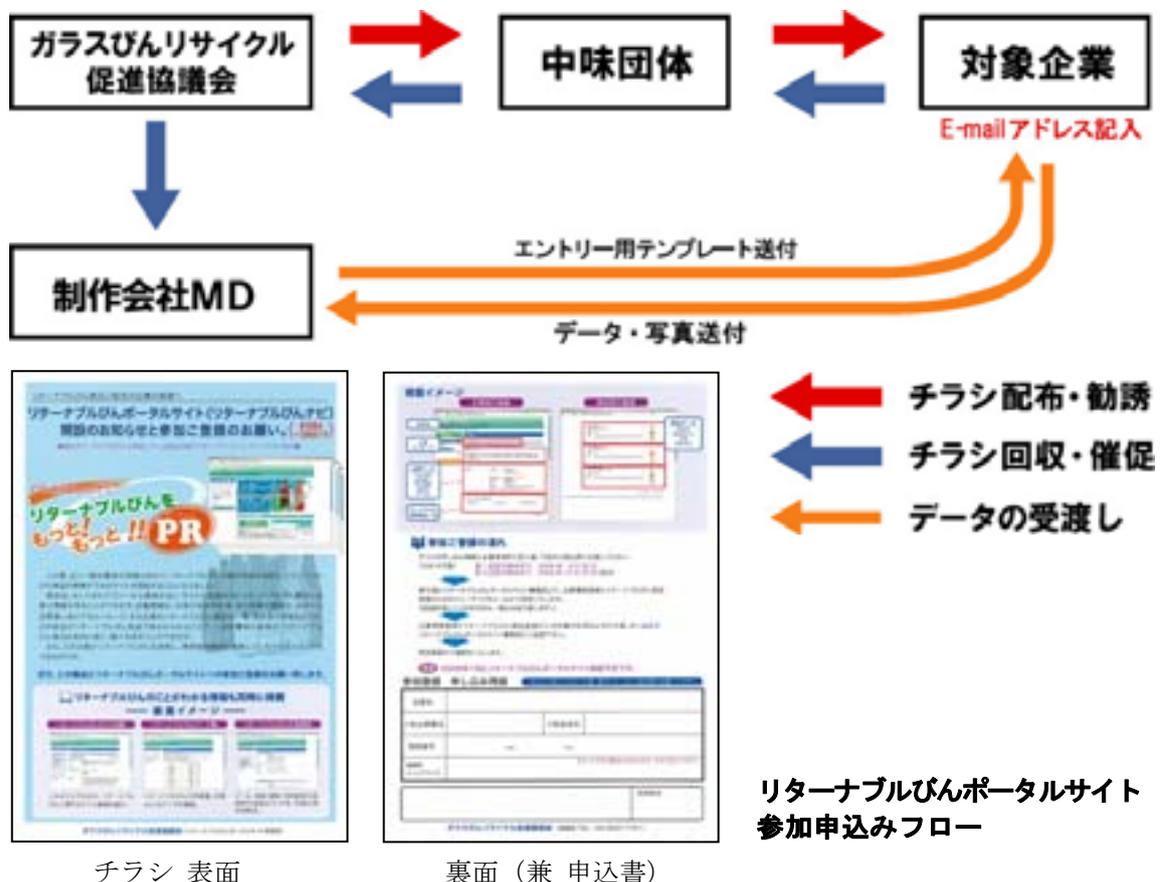
(1) PRチラシの作成

リターナブルびん商品販売企業向けPRチラシ「リターナブルびんポータルサイト（リターナブルびんナビ）開設のお知らせと参加ご登録のお願い」を作成し（8,000部）、配布した。

「情報画面イメージ」「企業紹介画面・商品紹介画面の掲載イメージ」「参加ご登録の流れ」「参加登録申込用紙」…参加登録費は無料

(2) 作業手順

- ① リターナブルびん商品販売企業向けPRチラシを中身団体宛に送付
- ② 商品販売企業向けPRチラシを各中身団体から会員企業へ送付
- ③ 各中味団体が「参加登録申込用紙」を集約して、促進協議会（リターナブルびんポータルサイト事務局）へ送付
- ④ 促進協議会が「リターナブルびんナビポータルサイト登録管理表」に記入して(株)MD（登録作業事務局）へ送付
- ⑤ (株)MDから参加登録申込み企業に対して「企業情報登録」と「リターナブルびん商品登録」のためのフォーマットをメールで送信
- ⑥ 参加登録申込み企業が「企業情報登録」と「リターナブルびん商品登録」の入力作業終了後に(株)MDに返信
- ⑦ (株)MDにおいてコンテンツ制作作業実施



リターンブルびんナビポータルサイト 登録管理表

【申込団体名:日本酒造組合中央会

窓口担当者名 木内】

seq	都道府県名	企業名	担当部署名	担当者名	電話番号	メールアドレス	申込書 受領日	データ 送信日	データ 受領日	写真 点数
1	神奈川県	有限会社 金井酒造店		佐野 博之	0463-88-7521	kaneishuzou@shirasasa.com	08.10.02	08.10.08	08.10.09	5
2	埼玉県	大瀧酒造株式会社		上園	048-683-3006	ootaki_shuzou@jcom.home.ne.jp	08.10.02	08.10.08	08.10.11	9
3	埼玉県	滝澤酒造株式会社		滝澤 英之	048-571-0267	kikuizumi@nifty.com	08.10.02	08.10.08	08.10.08	9
4	埼玉県	武甲酒造株式会社		長谷川浩一	0494-22-0046	hasegawa@bukou.co.jp	08.10.02	08.10.08	08.10.15	4
5	茨城県	石岡酒造株式会社	総務部	鈴木 治道	0299-26-3331	sake@ishiokashuzo.co.jp	08.10.02	08.10.08		
6	茨城県	野村醸造株式会社		野村 一夫	0297-42-2056	tsumugi@orion.ocn.ne.jp	08.10.02	08.10.08		
7	栃木県	第一酒造株式会社		島田 嘉紀	0283-22-0001	shimada@sakekaika.co.jp	08.10.02	08.10.08	08.10.09	5
8	群馬県	奥村酒造株式会社		奥村 秀則	0277-72-1020	kyuzaemn@sunfield.ne.jp	08.10.02	08.10.08		
9	群馬県	大利根酒造株式会社		阿部	0278-53-2334	sadaijin@mail.wind.ne.jp	08.10.02	08.10.08		
10	新潟県	株式会社 北雪酒造	総務課	中川 康夫	0259-87-3105	hokusetu@sado.co.jp	08.10.02	08.10.08		
11	新潟県	金鷄盃酒造株式会社		亀山喜美子	0250-58-7125	echigoti@poem.ocn.ne.jp	08.10.02	08.10.08	08.10.20	16
12	新潟県	株式会社 よしかわ杜氏の郷		山本 秀一	025-548-2331	info@yoshikawa-touji.co.jp	08.10.02	08.10.08	09.01.12	0
13	兵庫県	八鹿酒造有限会社	代表取締役	水垣 篤	079-662-2032	xaijian@feel.ocn.ne.jp	08.10.02	08.10.08		
14	京都府	大石酒造株式会社		中西	0771-22-0632	shop@okinazuru.co.jp	08.10.02	08.10.08	08.10.11	5
15	兵庫県	沢の鶴株式会社	マーケティング室	肥爪 敏之	078-881-1234	t.hizume@sawanotsuru.co.jp	08.10.02	08.10.08		
16	兵庫県	都美人酒造株式会社	広報室室長	武内 亮司	0799-42-0360	awaji@miyakobijin.co.jp	08.10.02	08.10.08		
17	兵庫県	大関株式会社	マーケティング部	中西 克之	0798-32-2178	katsuyuki.nakanishi@ozeki.co.jp	08.10.02	08.10.08	08.10.17	2
18	奈良県	五條酒造株式会社		奈良 秀明	0747-22-2079	info@sake-goshin.com	08.10.02	08.10.08		
19	奈良県	北村酒造株式会社	代表取締役	北村宗四郎	0746-32-2020	svoujyou@oregano.ocn.ne.jp	08.10.02	08.10.08		
20	奈良県	株式会社 北岡本店	営業部	羽場 昭人	0746-32-2777	info@kitaoka-honten.com	08.10.02	08.10.14	08.10.17	0

●企業情報登録フォーマットシート

企業情報シート

※色の付いたマス以外には入力しないでください。
 ※フォーマットを勝手に変更しないでください。

登録番号	#N/A
------	------

※事務局使用欄(記入しないでください)

会社名	
会社名(カタカナ)	
本社所在地	
郵便番号	
住所(全角)	
代表電話番号	
ホームページURL	http://
企業メッセージ	

消費者からのリターナブルびん入り商品に関するお問合せ先

担当部署名	
電話番号	
FAX番号	
受付時間	

リターナブルびんポータルサイト 掲載に関するご担当者連絡先

担当部署名	
担当者氏名	
電話番号	
FAX番号	
メールアドレス	

●商品情報登録フォーマットシート

商品情報登録シート 1

※色の付いたマス以外には入力しないでください。

※フォーマットを勝手に変更しないでください。

登録番号	#N/A
------	------

※事務局使用欄(記入しないでください)

商品名	
商品名(カタカナ)	
内容量 ml	
商品カテゴリー ※プルダウンメニュー からお選びください	
商品の中身の特徴	

※商品写真を掲載希望の方は、この登録シートとご同送ください。

【商品カテゴリーについて】

カテゴリー名	製品の種類
ビール系飲料	ビール／発泡酒／ビールテイスト飲料
日本酒	吟醸酒／純米酒／本醸造酒
焼酎	芋焼酎／麦焼酎／米焼酎／そば焼酎／黒糖焼酎 甲類焼酎／その他の焼酎
その他の酒類	ワイン
清涼飲料	炭酸飲料／果汁飲料等／コーヒー飲料／茶系飲料 ミネラルウォーター／豆乳類／トマトジュース その他野菜飲料／スポーツドリンク／乳性飲料 乳性飲料(き釈用)／その他飲料
牛乳類・乳酸菌飲料	牛乳／加工乳／乳飲料／乳酸菌飲料／はっこう乳
調味料	しょうゆ／みりん／めんつゆ／ドレッシング／食酢 ソース
食品	ジャム／食品

2. リターナブルびんナビ（ポータルサイト）の構成

URL : <http://www.returnable-navi.com>

リターナブルびんナビ Returnable Glassbottle Navigation System

ご存知ですか？ あなたの街のリターナブルびん。

Returnable bottle Navigation System

更新情報 - What's New -

キーワードで検索

検索

商品カテゴリー

リターナブルびんナビポータルサイト

新規登録をご希望の方へ

リターナブルびんをご存知ですか？

リターナブルびんは、道路、駅の駅舎をすることによって、何處でも使用できる容器です。リターナブルびんはワンウェイびん(1回だけ使われて廃棄されるびん)に比べて、CO₂を大幅に削減する効果があります。このサイトは、広く皆様へ、リターナブルびんを使った商品を知っていただくために、開設されました。日本では約30年以上も前から、一升びんやビールびん、牛乳びんなどで使われるリターナブルびんが数多くあります。回収されたびんは、洗浄・殺菌を経て再び中身が詰められ、再び使われますので、ご安心ください。原料や製造エネルギーの節約にもなるので、環境にもっとも優しい容器として注目されています。消費者のライフスタイルや生活の変化などによって需要が減少傾向にあったリターナブルびんですが、近年、環境面でのメリットが改めて見直されています。このポータルサイトは、リターナブルびんに関する企業・商品情報、NPOなど消費者団体による取組み内容、データなどもご覧いただけます。暮らしの中でCO₂削減に向けて、リターナブルびんを考えてみてはいかがでしょうか。

リターナブルびんの環境データ
リターナブルびんの市場概況

くりかえし何度も使われるリターナブルびん

1回使ってリサイクルされるワンウェイびん

商品カテゴリーで検索

ビール・乳飲料	ビール/発泡酒/ビールテイスト飲料
日本酒	米酒造/純米酒/半醸造酒
焼酎	芋焼酎/麦焼酎/米焼酎/石炭焼酎/黒麹焼酎/甲斐焼酎/その他の焼酎
その他の酒類	ワイン/梅酒
清涼飲料	清涼飲料/果汁飲料等/コーヒー飲料/茶系飲料/ミネラルウォーター/豆乳類/トマトジュース/その他野菜飲料/スポーツドリンク/乳性飲料/乳性飲料(非飲用)/その他飲料
牛乳類・乳類飲料	牛乳/加工乳/乳飲料/乳酸菌飲料/はちみつ乳
調味料	しょう油/みりん/めんつゆ/レソ/ソノグ/食酢/ソース
食品	ジャム/食品

このサイトに関するお問い合わせ ガラスびんリサイクル促進協議会 TEL.03-3507-7194

リターナブルびんナビ トップページ

(1) リターナブルびん検索サイト「商品検索ナビ」

① リターナブルびん商品を販売している企業情報・商品情報を掲載
登録企業： 159 社、商品数 958 点

② 検索項目

(イ) 商品検索…商品カテゴリー（ビール系飲料、日本酒、焼酎、その他の酒類、清涼飲料、牛乳、調味料、食品）で検索

(ロ) 日本地図検索…社数が多い商品カテゴリーの場合（日本酒）

(ハ) 企業情報…「企業メッセージ」「企業データ」「リターナブルびん入り商品一覧」

(ニ) 対象業界

ビール業界（ビール酒造組合）、清酒業界（日本酒造組合中央会）、

焼酎業界（日本酒造組合中央会、日本蒸留酒酒造組合）、

その他の酒類（ワイン・梅酒等）（日本蒸留酒酒造組合他）、

清涼飲料業界（（社）全国清涼飲料工業会）、牛乳業界（（社）日本乳業協会）

調味料・食品業界（生協・びん再使用ネットワーク、日本醤油協会、日本ソース工業会）



企業情報／商品情報ページ

表 リターナブルびんナビ登録状況（H21年3月現在）

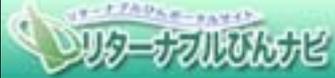
商品カテゴリー	社数	商品数
ビール系飲料	5	45
日本酒	111	574
焼酎	22	53
その他の酒類	4	17
清涼飲料	18	58
牛乳類・乳酸菌飲料	3	21
調味料	24	149
食品	2	41
合計	189	958

※商品カテゴリーが重複している企業があり、実登録社数は159社

(2) リターナブルびん情報

① リターナブルびんモデル事業

環境省・経済産業省・農林水産省が実施した直近3年間程度のリターナブルびんに関するモデル事業等（18事例）の受託団体、事業目的、事業概要、成果・課題を掲載



Returnable Glassbottle Navigation System



※このページは2017年12月20日現在のもので、最新情報は「リターナブルナビ」をご覧ください。

- リターナブルびん情報
- リターナブルびんモデル事業
- リターナブルびんの環境データ
- リターナブルびん市場解説
- 利用促進に向けたさまざまな取り組み
- リンク集

商品検索ナビ

キーワードで検索

検索

商品カテゴリ、もしくはキーワードで、サイトに登録されているリターナブルびんを検索し、気になる企業の情報が閲覧できます。

リターナブルびんポータルサイト
の検索はこちら

リターナブルびんナビTOPへ

リターナブルびんモデル事業

エコマネー活用型リユース容器導入促進

事業名	エコマネー活用型リユース容器導入促進
実施年度	平成28年度 産学連携事業
受託団体・実施体制	名古屋大学大学院環境学研究科竹内研究室
事業目的	<p>【名古屋市内外型小売店でのエコマネーによるリユースシステムモデル事業】</p> <p>・実施可能性の高いリユースシステムの構築に際し、名古屋市民の環境問題やごみ問題に対する意識及びリユースびんの受容性、エコマネーの認知度を調査することを目指すとして名古屋市民、実施店舗店舗の意向を踏まえてのアンケート調査</p> <p>・リユースびんの普及と集積システムを構築することを目的として名古屋市内外の100以上の大型小売店舗の協力を得て実証実験を実施しリユースびんの使用拡大と普及可能性について事業者へのヒアリング調査</p>
事業概要	<p>(1)アンケート調査 リユースびん回収場所として最も期待されているのはスーパーマーケットとコンビニエンスストア リユースびんであることとびんに表示することが最も高い ごみの分別や減量に熱心な人ほどリユースびんに興味が高い、エコマネーを活用したリユースびんシステムにも肯定的 リユースびんは、での考え方や評価は年齢層によって差は見られなかった。 リユースびんは資源の節約、環境に良いとの評価が高いが、びんは重たい、割れやすい、びん自体の評価は必ずしも高くない</p> <p>(2)実証実験 ・大規模小売店舗で販売されたリユースびん入り商品について、情報提供は店舗担当が行われておらず、ワンウェイで扱われている。 リユースびん(Rマークびん、丸正びん)を対面し、特定非営利活動法人中部リサイクル運動市民会が運営している減量回収拠点のリサイクルステーションに持ち込んでもらい、リユースの輪を創出しようとするもの ・また、リユース促進のために、EXPOエコマネーを活用し、リユースびん入り商品を購入した段階と容器を返却した段階でエコポイントを付与し、消費者へのインセンティブとする。 ・実施場所 イオンオザサード前ショッピングセンター、ヤマナカアスター店、アピタ千代田橋店 ・対象商品 Rマークびん、丸正びん、ビールびん、一升びん等約10 ・店舗 配布用告知チラシ、協力は減量回収ステーション、リサイクルステーション全県設置の各所</p>  <p>※事業実施店舗は様子がありません</p>
成果・課題	<p><考察></p> <p>(1)実証実験によるリユースの仕組みについての評価は、受取びんの回収拠点が少ないこと、エコマネーの交換場所が少ないうちの課題が指摘された。 (2)今後リユースびんの認知度を更に上げる必要がある。 (3)実証調査で採集したリユースシステムを基盤とし、回収拠点の拡充、回収対象となる商品の拡大、消費者のリユースびん入り商品の購入・返却を促す十分なインセンティブを検討することが必要である。</p>

[リターナブルナビの検索](#) [TOPへ戻る](#)

③ リターナブルびん市場解説

(イ) 年度別業界別リターナブルびん流通量

平成 19 年のリターナブルびん流通量（推計）は、約 151 万トン、38 億本

(ロ) 各業界のリターナブルびんの取組み

ビール・清酒・焼酎・清涼飲料・牛乳・生協の「各業界における容器別販売構成比・リターナブルびんの販売実績・主な販売市場・販売と空容器回収の仕組み・変遷の経緯・新たな取組み等」



ビール業界のリターナブルびんの取組み

④ 利用促進に向けたさまざまな取り組み

リターナブルびんの促進に向けて熱心に取り組んでいる地域のNPOや団体の組織や活動の紹介
 …Rびんプロジェクト・びん再使用ネットワーク

Rびんプロジェクト 最新の活動情報

⑤ リンク集

経済産業省、環境省、農林水産省、財務省（国税庁）
 (財) 日本容器包装リサイクル協会、(財) クリーン・ジャパン・センター
 日本ガラスびん協会、(社) 日本硝子製品工業会、ガラスびんフォーラム、
 ガラス産業連合会、全国びん商連合会、(社) 全国清涼飲料工業会、
 日本酒造組合中央会、ビール酒造組合、(財) 食品産業センター
 (社) 環境生活文化機構、びん再使用ネットワーク、

The screenshot shows the 'Returnable Glassbottle Navigation System' website. The header includes the title 'リターナブルびんナビ' and the subtitle 'Returnable Glassbottle Navigation System'. The left sidebar contains a navigation menu with options like 'リターナブルびん情報', 'リターナブルびんモデル事業', 'リターナブルびんの環境データ', 'リターナブルびん市場解説', '利用促進に向けたさまざまな取組み', and 'リンク集'. The main content area, titled 'リンク集', lists the following organizations and their URLs:

経済産業省	http://www.meti.go.jp
環境省	http://www.env.go.jp
農林水産省	http://www.maff.go.jp
財務省(国税庁)	http://www.teta.go.jp
財団法人 日本容器包装リサイクル協会	http://www.jcra.or.jp
財団法人 クリーン・ジャパン・センター	http://www.CJC.or.jp
日本ガラスびん協会	http://www.glassbottle.org
社団法人 日本硝子製品工業会	http://www.glassmar.or.jp
ガラスびんフォーラム	http://www.binfoorum.jp
ガラス産業連合会(GGI)	http://www.gi.jp
全国びん商連合会	http://www.archi.or.jp
社団法人 全国清涼飲料工業会	http://www.j-ida.or.jp
日本酒造組合中央会	http://www.japanaka.or.jp
ビール酒造組合	http://www.beer.or.jp
財団法人 食品産業センター	http://www.shokusan.or.jp
社団法人 環境生活文化機構	http://www.socn.or.jp/eko
びん再使用ネットワーク	http://www.binet.org

At the bottom of the page, there is a footer with the text: 'このサイトに関するお問合せ ガラスびんリサイクル促進協議会 TEL.09-3507-7191'.

リンク集

(3) リターナブルびんポータルサイト活用の手引き

NPO、消費者団体の方々向けに、リターナブルびんについて学習するための教材として、また、より実践的な活動を展開していただくための手引き書としてまとめたもの

学習：リターナブルびんナビで、もっと!—知ろう—リターナブルびん

視察：まちのお店で、もっと!—みよう—リターナブルびん

見学：まちの工場で、もっと!—わかろう—リターナブルびん

要望：まちに、もっと!—たくさん—リターナブルびん

PR：もっと!—PR—リターナブルびん

発表：もっと!—みんなで—リターナブルびん

リターナブルびんナビを活用しよう
リターナブルびんポータルサイト活用の手引き

リターナブルびん拡大へのさまざまな活動が考えられます。ここでは、その一部をご紹介します。

リターナブルびんのことをもっとよく知る
リターナブルびんポータルサイト
リターナブルびんナビ
<http://www.returnable-navi.com>

<p>学習</p> <p>リターナブルびんナビで、もっと!—知ろう—リターナブルびん</p> <p>リターナブルびんについてもっとよく知るための学習ツールです。</p>	<p>視察</p> <p>まちのお店で、もっと!—みよう—リターナブルびん</p> <p>実際に店舗に行きまわってリターナブルびんの現状を確認してみましょう。</p>
<p>見学</p> <p>まちの工場で、もっと!—わかろう—リターナブルびん</p> <p>地域のリターナブルびん工場を見学して、リターナブルびん製造の現状を確認してみましょう。</p>	<p>要望</p> <p>まちに、もっと!—たくさん—リターナブルびん</p> <p>地域で必要な、適切なリターナブルびん商品の開発に取り組んでみましょう。</p>
<p>PR</p> <p>もっと!—PR—リターナブルびん</p> <p>地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。</p>	<p>発表</p> <p>もっと!—みんなで—リターナブルびん</p> <p>地域や団体から、活動の成果を発表の場として、イベント開催、リターナブルびんナビにて発表してみましょう。</p>

くわしくはWEBで
<http://www.returnable-navi.com>

1

リターナブルびんナビを活用しよう
もっと!リターナブルびん 大作戦

学習

リターナブルびんナビで、もっと!—**知ろう**—リターナブルびん

リターナブルびんについてもっとよく知るための学習ツールです。

リターナブルびんナビで、もっと!—**知ろう**—リターナブルびん

リターナブルびんについてもっとよく知るための学習ツールです。

リターナブルびんナビで、もっと!—**知ろう**—リターナブルびん

リターナブルびんについてもっとよく知るための学習ツールです。

リターナブルびんナビで、もっと!—**知ろう**—リターナブルびん

リターナブルびんについてもっとよく知るための学習ツールです。

くわしくはWEBで
<http://www.returnable-navi.com>

2

リターナブルびんナビを活用しよう
もっと!リターナブルびん 大作戦

視察

まちのお店で、もっと!—**みよう**—リターナブルびん

実際に店舗に行きまわってリターナブルびんの現状を確認してみましょう。

スーパー、コンビニ、ドラッグストア、コンビニなど、各店舗で、リターナブルびんがどのように販売されているか確認してみましょう。

リターナブルびんがどのように販売されているか確認してみましょう。

リターナブルびんがどのように販売されているか確認してみましょう。

リターナブルびんがどのように販売されているか確認してみましょう。

リターナブルびんがどのように販売されているか確認してみましょう。

くわしくはWEBで
<http://www.returnable-navi.com>

3

リターナブルびんナビを活用しよう
もっと!リターナブルびん 大作戦

PR

もっと!—**PR**—リターナブルびん

地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。

地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。

地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。

地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。

地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。

地域でPRを実施し、リターナブルびんのPR活動を展開してみましょう。

くわしくはWEBで
<http://www.returnable-navi.com>

4

3. 今後の対応

- (1) リターナブルびんポータルサイトの核となる「リターナブルびん検索ナビ」への企業の参加が当初予定した500社とは大きく乖離し、159社に留まっている。次年度、月次受入れ体制をとって、中身メーカーの団体を通じて企業に対して登録参加を積極的に呼びかける。
- (2) 既登録企業の登録内容の追加、修正や、モデル事業・市場別解説・さまざまな取組みといった他のコンテンツについては、随時メンテナンスを行う。
- (3) 当サイトの普及と当サイトを活用した活動の展開の輪を広げていくための取組みを実施する。全国5ブロック（仙台・東京・名古屋・大阪・福岡）で、地域でリユース促進に向けて活動しているNPOや消費者団体を対象に、ミニシンポジウムを実施する。その地域の抱えている課題の共有化と対策における連携の方向性を議論するなかで、ゆるやかなネットワーク化を目指す。

本報告書は経済産業省平成20年度エネルギー使用合理化設備導入
促進対策調査等委託の一環として作成されたものである。

発行 平成21年3月

編集・発行者 ガラスびんリサイクル促進協議会

〒105-0004 東京都港区新橋2-12-15 田中田村町ビル8階

電話 03-3507-7191 FAX 03-3507-7193